

平成12年度河川空間利用実態調査結果の概要

1. 調査の概要

本調査は、河川空間の利用状況の実態を把握し良好な河川空間の保全・整備に資することを目的に実施するもので、河川空間利用者数調査と利用者アンケート調査で構成されています。

調査対象は、全国109の一級水系直轄管理区間（ダム区間を除く）で、河川空間利用者数調査は、四季を通じた休日5日、平日2日の合計7日の現地調査を実施し、水系毎の年間利用者数の推定を行うものです。また、利用者アンケート調査は、夏季の休日調査の際に実施します。

現在、概ね3年に1回、調査を実施しています。

表1 調査実施日

	休 日	平 日
春季	平成12年4月29日(土)(みどりの日) 平成12年5月 5日(金)(こどもの日)	平成12年5月15日(月)
夏季	平成12年7月30日(日)	平成12年7月31日(月)
秋季	平成12年11月3日(金)(文化の日)	
冬季	平成13年 1月8日(月)(成人の日)	

一部の水系において、天候等の事情により、調査実施日を若干ずらしています。



図1 調査対象水系位置図

2. 調査結果の概要

(1) 年間の河川空間利用者総数

全国109の一級水系の年間河川空間利用者総数の推計は、約1億8千万人

全国109の一級水系直轄管理区間(ダム区間を除く、約8.6千km)の年間河川空間利用者総数の推計は約1億8千万人であり、直轄管理区間1kmあたりでは約2万人でした。

前回の調査を行った平成9年度と比較すると、若干減少していますが、ほぼ横ばい傾向という結果となりました。

表2 年間河川空間利用者総数(万人)

地方名	平成5年度 年間利用者総数	平成9年度 年間利用者総数	平成12年度 年間利用者総数
北海道	635	848	614
東北	928	1,200	994
関東	8,347	8,243	7,356
北陸	777	914	608
中部	1,728	2,353	2,799
近畿	3,699	2,392	3,080
中国	1,118	828	1,079
四国	459	473	386
九州	1,171	1,094	1,103
全国	18,863	18,346	18,018

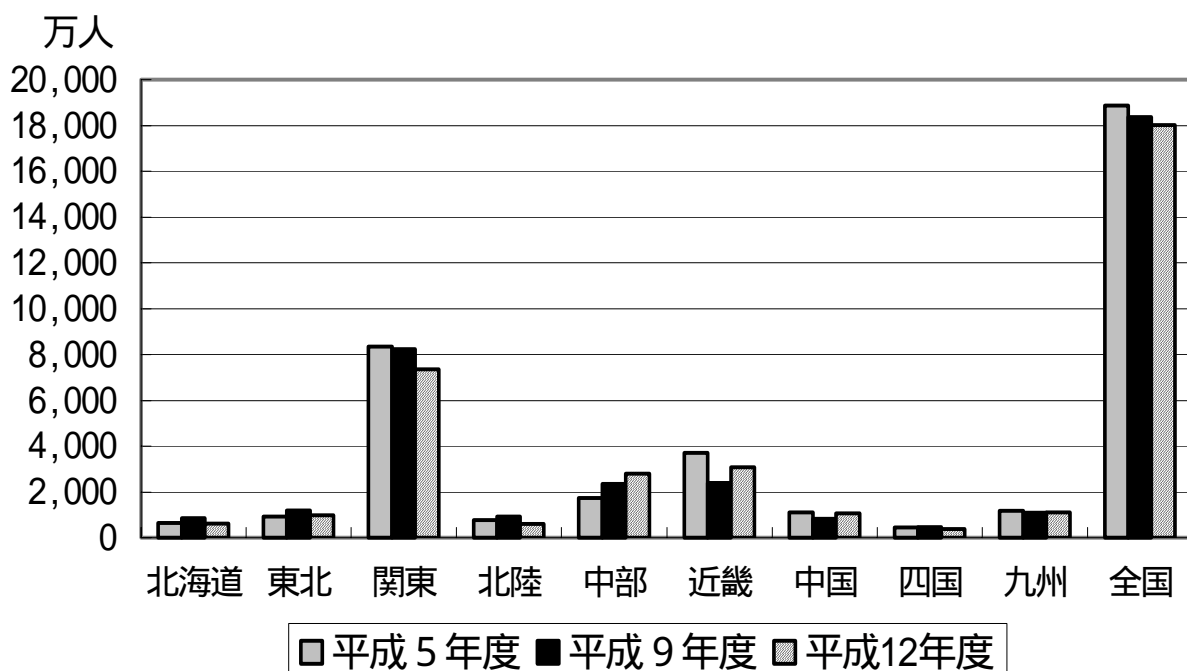


図2 地方別年間河川空間利用者総数

(2) 水系別の年間河川空間利用者総数ランキング

水系別の年間河川空間利用者総数の第1位は、荒川（関東）

年間河川空間利用者総数の最も多い水系は、前回調査（平成9年度実施）の利根川（関東）に替わり荒川（関東）でした。以下、2位・淀川、3位・利根川、4位・多摩川、5位・木曽川の順です。

また、直轄管理区間延長あたりの年間河川空間利用者総数が最も多い水系は多摩川で、以下、2位・荒川（関東）、3位・相模川、4位・矢作川、5位・淀川の順です。

表3 水系別の年間利用者総数ランキング（万人）

順位	平成5年度調査		平成9年度調査		平成12年度調査	
1位	荒川（関東）	3,366	利根川（関東）	2,784	荒川（関東）	2,532
2位	淀川（近畿）	3,089	荒川（関東）	2,588	淀川（近畿）	2,409
3位	利根川（関東）	2,927	多摩川（関東）	2,090	利根川（関東）	2,165
4位	多摩川（関東）	1,384	淀川（近畿）	1,757	多摩川（関東）	1,707
5位	木曽川（中部）	673	木曽川（中部）	811	木曽川（中部）	888

表4 直轄管理区間延長あたりの水系別の年間利用者総数ランキング（万人/km）

順位	平成5年度調査		平成9年度調査		平成12年度調査	
1位	荒川（関東）	23.3	多摩川（関東）	26.6	多摩川（関東）	21.7
2位	多摩川（関東）	17.6	荒川（関東）	17.9	荒川（関東）	17.5
3位	淀川（近畿）	13.3	鶴見川（関東）	12.8	相模川（関東）	17.1
4位	相模川（関東）	10.9	相模川（関東）	10.9	矢作川（中部）	11.0
5位	鶴見川（関東）	8.8	淀川（近畿）	7.5	淀川（近畿）	10.3

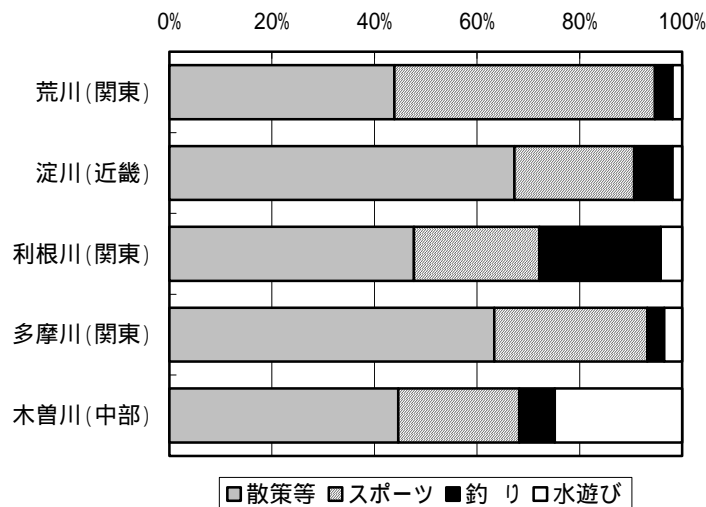


図3 年間利用者総数ベスト5水系の利用形態別内訳（平成12年度）

(3) 利用形態別の年間河川空間利用者数

利用形態別の年間河川空間利用者数は、散策等が55%で最多

利用形態別の年間河川空間利用者数の内訳では、散策等が55%と約半数を占め、次いでスポーツが29%であり、釣り・水遊びはそれぞれ10%に満たない状況です。平成9年度調査と比較して、スポーツ・散策等の占める割合が若干増加、釣り・水遊びの割合が若干減少していますが、全体的な傾向は変わっていません。

表5 利用形態別の年間河川空間利用者数(万人)

地方	年度	合計	利用形態別内訳							
			散策等	スポーツ	釣り	水遊び				
北海道	平成5年度	635	374	59%	196	31%	32	5%	33	5%
	平成9年度	848	470	55%	293	35%	45	5%	40	5%
	平成12年度	614	340	55%	211	34%	28	4%	35	6%
東北	平成5年度	928	583	63%	153	16%	91	10%	101	11%
	平成9年度	1,200	867	72%	123	10%	110	9%	100	8%
	平成12年度	994	696	70%	118	12%	77	8%	103	10%
関東	平成5年度	8,347	4,887	59%	2,152	26%	906	11%	402	5%
	平成9年度	8,250	4,244	51%	2,462	30%	1,146	14%	398	5%
	平成12年度	7,356	3,651	50%	2,719	37%	735	10%	251	3%
北陸	平成5年度	777	453	58%	196	25%	88	11%	40	5%
	平成9年度	914	477	52%	238	26%	127	14%	72	8%
	平成12年度	608	368	61%	112	18%	73	12%	55	9%
中部	平成5年度	1,728	831	48%	517	30%	160	9%	220	13%
	平成9年度	2,353	1,164	49%	610	26%	190	8%	389	17%
	平成12年度	2,799	1,397	50%	815	29%	146	5%	440	16%
近畿	平成5年度	3,699	2,194	59%	902	24%	383	10%	220	6%
	平成9年度	2,392	1,461	61%	455	19%	331	14%	145	6%
	平成12年度	3,080	1,965	64%	761	25%	275	9%	79	3%
中国	平成5年度	1,118	536	48%	264	24%	162	14%	156	14%
	平成9年度	828	406	49%	110	13%	180	22%	132	16%
	平成12年度	1,079	681	63%	196	18%	80	7%	123	11%
四国	平成5年度	448	170	38%	145	32%	33	7%	111	25%
	平成9年度	473	214	45%	119	25%	44	9%	96	20%
	平成12年度	386	157	41%	108	28%	46	12%	75	20%
九州	平成5年度	1,171	575	49%	304	26%	200	17%	92	8%
	平成9年度	1,094	592	54%	175	16%	210	19%	117	11%
	平成12年度	1,103	570	52%	229	21%	189	17%	115	10%
全国	平成5年度	18,863	10,602	56%	4,830	26%	2,056	11%	1,376	7%
	平成9年度	18,353	9,895	54%	4,585	25%	2,383	13%	1,489	8%
	平成12年度	18,018	9,826	55%	5,268	29%	1,649	9%	1,275	7%

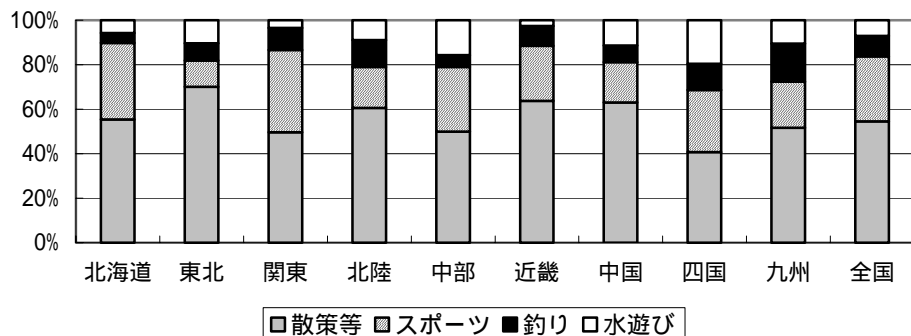


図4 各地方毎の利用形態別年間利用者数の内訳(平成12年度)

(4) 水辺の代表的な活動の水系別利用ランキング

水辺に近づき、川自体を利用するという水辺の代表的な活動としては、前述の(3)利用形態別の年間河川空間利用者数のうち、水遊びおよび釣りがあげられます。

両活動ともに、本来川が有している良好な水辺環境に大きく関わりがあり、それに加え自然度の高い水系がどれだけ利便性の良いところに位置しているかにより、利用者数の多い少ないが決まります。

年間を通した水遊びについて

年間を通した水遊びの利用が最も多い水系は木曽川であり、以下、2位・利根川、3位・多摩川、4位・天竜川、5位・太田川と続きます。

直轄管理区間延長あたりの利用者数をみると、第1位は相模川になりました。ベスト5にランクづけされる川は、いずれも比較的^{地方都市近郊}を流れる河川であり、自然度と利便性の調和していることが水遊び利用の盛んな状況につながっていると思われます。

表6 水遊びの年間利用者数(万人)

順位	平成5年度調査		平成9年度調査		平成12年度調査	
1位	利根川(関東)	194	木曽川(中部)	240	木曽川(中部)	221
2位	淀川(近畿)	152	利根川(関東)	173	利根川(関東)	90
3位	木曽川(中部)	108	多摩川(関東)	104	多摩川(関東)	59
4位	荒川(関東)	89	淀川(近畿)	81	天竜川(中部)	56
5位	太田川(中国)	84	太田川(中国)	61	太田川(中国)	51

表7 直轄管理区間延長あたりの水遊びの年間利用者数(万人/km)

順位	平成5年度調査		平成9年度調査		平成12年度調査	
1位	肱川(四国)	1.9	相模川(関東)	1.4	相模川(関東)	2.2
2位	相模川(関東)	1.5	多摩川(関東)	1.3	仁淀川(四国)	1.1
3位	多摩川(関東)	0.8	仁淀川(四国)	1.1	櫛田川(中部)	1.1
4位	太田川(中国)	0.7	木曽川(中部)	1.0	雲出川(中部)	1.0
5位	淀川(近畿)	0.7	豊川(中部)	0.7	木曽川(中部)	0.9